

1. 開会挨拶

富山大学長 遠藤 俊郎

本シンポジウムは、富山県の高等教育機関をはじめ産学官が協働で取り組んでいる「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）」の一環として開催させていただくものです。

ご存じのとおり、富山市は環境未来都市に認定されており、富山市におけるさまざまな活動は、住んでいるわれわれが思う以上に全国の中では非常に進んだ、未来を志向したものだと思っています。今日は、そのような前提で多くの講演やパネルディスカッションを楽しんでいただけたらと思います。

先般、小池百合子東京都知事が「希望の塾」を開いたとき、「皆さんが生きるこの地球には何でもある。ないのは希望だけだ。」と言われておりました。富山県には森、里、川、海があるのは当然ですが、これらをなくさないで、われわれの新たな未来の都市をつくらなければいけないと思います。今日は皆さんと意見を交わしながら、有意義な時間を過ごせればと考えております。最後に、ご準備いただいた関係各位に感謝を申し上げます。

